
素晴らしき世界

DirtyTom

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

素晴らしき世界

【Nコード】

N9253F

【作者名】

DirtyTom

【あらすじ】

彼女の世界はその部屋だけだった。

彼女の世界はその部屋だけだった。

生まれつき体が弱く、そのうえ幼少の頃から重い病を患っていたため、これまでをずっと病室で過ごしてきたのだ。

自分一人の力で立ち上がることは出来ず、当然歩いたこともない。そのため彼女は、外の世界のことを何も知らなかった。閉め切ったカーテンの隙間から時々見える病院の庭が、そのすべてだったのである。

彼女の主治医、かかりつけの看護婦、そして時折見舞いにくる彼女の家族達。

それだけが彼女の世界だった。

彼女は自分がいるこの病院の一室以外に、まったく別の、写真でも映画でもない、本当の世界が実在することを知っていた。

まだ自分が見たことのない素晴らしい世界が、この部屋の外にあることを信じ、そして憧れた。

しかし彼女は、それを決して誰にも話そうとはしなかった。

それがかなわないことがわかっていたからである。

愛する家族達に無理を言い、これ以上悲しませたくない。何よりも彼女は、自分が余命いくばくもない体であるということを知っていたからだった。

彼女は素晴らしい世界を見ることをあきらめた。それから、もし自分が他の人達の役に立てるのならばと思い、その旨を手紙に書き記した。

少しでも自分のように不幸な人々の苦痛をやわらげ、憧れていた世界の役に立つならと。

自分のかわりに、再びこの地で、素晴らしい世界を楽しんで欲し

いと。

その時彼女は、その見知らぬ人間と共に、自らがその世界に触れ、堪能出来るような気がしていた。

それが彼女の願いだった……

*

彼は戦場の真っ只中にいた。

生き延びるために他者を殺め、踏みつけ、血をすするように這いずり廻る。

辺りは一面血肉の海で、その返り血を浴びて彼の全身も真っ赤に染まっていた。

爆発、炎上はいたる場所で起こり、怒号と悲鳴轟く様は、さながら地獄絵図のようだった。

生き死にのさ中、ふと脳裏をかすめるのは、いつも同じ感情。

いつそこの世が闇につつまれば、こんな恐ろしい光景を見なくてもすむのに、と。

ありのままの自分を受け入れてさえいれば、こうして戦場に狩り出されることもなかっただろうに、とも。

しかし彼には、この現実から目を背けることは許されなかった。

人を殺し、泥をすすってでも、この地獄のような世界で彼は生き続けなければならなかった。

それが数年前まで盲目だった彼に光を与えてくれた、見知らぬ人との約束だから……

（後書き）

残酷描写うんぬんよりも、後味の悪い内容で申し訳ありません。
今時だと、この手のものはアウトでしょうね。不愉快だと思われる
方がいらっしやれば、即削除いたします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9253f/>

素晴らしき世界

2010年10月12日03時02分発行